

簿記論

フォローアップセミナー

ウィークポイント・レビュー

2013年 3・4月実施



資格の学校
TAC

テーマFS ウィークポイント・レビュー

重要度 ★★★

本試験まで残すところあと4ヶ月ほどとなりました。ゴールデンウィーク明けからはカリキュラムも直前対策となり、皆さんの税理士試験に向けての勉強も最後のいよいよ最後の追い込み時期に突入します。直前期を控えた皆さんに今一度認識してもらいたいことがあります。それは本試験は満点を取らなくても合格できる試験であるということです。本試験合格のためには基本的でかつ比較的容易に解答できるところを確実に正解し、逆に応用的で難易度が高いところについては捨てていかなければなりません。

そこで、テキスト№2及び№3で学習した論点のうち、本試験を考えると重要でありかつ多くの受験生の方が苦手なされている論点として、退職給付会計、外貨建取引等、特殊商品売買をピックアップして、その基本的な処理の再確認と問題での点数の取り方（拾い方）について確認をしていきたいと思います。

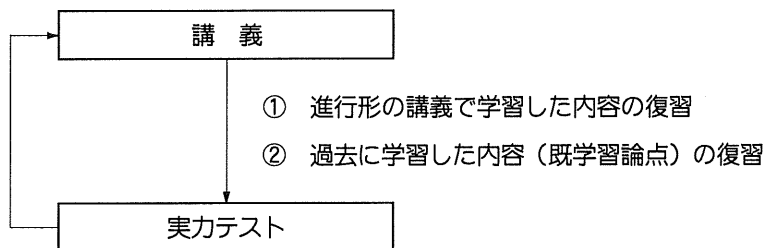
目次

テーマ番号	学 習 内 容	ページ数
FS-1	ルーティーンの学習方法	P2
FS-2	ポイント整理と解法の紹介	退職給付会計 P4
		外貨建取引等 P10
		特殊商品売買 P18
FS-3	直前期前の学習スケジュール	P36

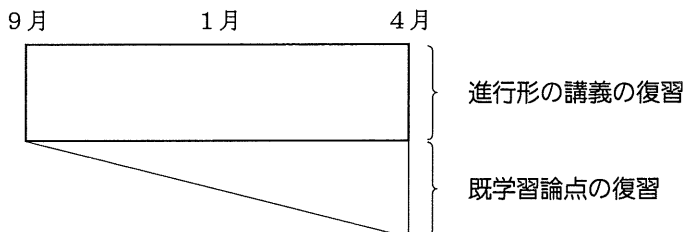
FS-1 ルーティーン of 学習方法

1 復習の捉え方

(1) 1ヶ月の復習サイクル



(2) 進行形の講義の復習と既学習論点の復習のウエイト



2 進行形の講義で学習した内容の復習方法

(1) 講義を受けたその日

- ① テキストと講師の板書を見直し論点整理を行う。
- ② 各論点の基本となる設例についてアシストブックを用いて確認する。

なお、夜クラスで受講されている方は、講義を受けたその日に確認等を行うのが厳しいです。すから、翌日に上記内容を行うようにしましょう。また、週末クラスを受講されている方は、講義を受けたその日に2回分の講義内容についてテキストでの論点整理とアシストブックを使って設例の解答を行うようにしましょう。

(2) 次の講義までにやるべきこと

- ① トレーニングを次の講義までに制限時間内にミスなく2回連続で解答できるようになるまで解き込みを行いましょう。
- ② トレーニングで間違えた箇所についてはテキストに戻り、改めてポイント整理を行った上で、トレーニングを再チャレンジしましょう。

③ 既学習論点の復習方法

(1) 学習時間に余裕のある方

テキストで論点整理を行うと共に設例とトレーニングの問題を解き直して、各論点を網羅的に復習していきましょう。また、さらに余裕があれば市販教材（個別計算問題集・総合計算問題集＜基礎編／応用編＞）にも積極的にチャレンジして、応用的な問題への対応力も養っていきましょう。

(2) 学習時間に制限のある方

実力テストはその1ヶ月の学習内容を中心に、既学習論点を確認する問題となっております。そこで、実力テストを解くことを通じて忘れてしまった論点や苦手意識を持っている論点の洗い出しを行い、その論点について集中的に復習を行うようにしましょう。

FS-2 ポイント整理と解法の紹介

1 退職給付会計

テキストP.168

	オフバランス (仕訳の考え方)	→ オンバランス (実際の会計処理)
1/6	(期首試算表) 年金資産20,000 退職給付債務50,000	期首試算表 退職給付引当金
期 利 首	勤務費用5,000 / 退職給付債務7,000 利息費用2,000 年金資産600 / 期待運用収益600	/
一時金	退職給付債務500 / 現金預金500	/
掛金	年金資産2,000 / 現金預金2,000	/
年金	退職給付債務1,000 / 年金資産1,000	
1/6	(決算整理前試算表) 年金資産21,600 退職給付債務55,500 : : 勤務費用5,000 期待運用収益600 利息費用2,000	決算整理前試算表 退職給付費用 退職給付引当金

テキストP.172

	オフバランス（仕訳の考え方）	→ オンバランス（実際の会計処理）										
期首	（期首試算表） <table><tr><td>年金資産16,000</td><td>退職給付債務40,500</td></tr></table>	年金資産16,000	退職給付債務40,500	期首試算表 <table><tr><td></td><td>退職給付引当金</td></tr></table>		退職給付引当金						
	年金資産16,000	退職給付債務40,500										
	退職給付引当金											
期中	勤務費用4,500 利息費用1,620 年金資産 480	退職給付債務6,120 期待運用収益 480										
期末	（決算整理前試算表） <table><tr><td>年金資産16,480</td><td>退職給付債務46,620</td></tr><tr><td>：</td><td>：</td></tr><tr><td>勤務費用 4,500</td><td>期待運用収益 480</td></tr><tr><td>利息費用 1,620</td><td></td></tr></table>	年金資産16,480	退職給付債務46,620	：	：	勤務費用 4,500	期待運用収益 480	利息費用 1,620		決算整理前試算表 <table><tr><td>退職給付費用</td><td>退職給付引当金</td></tr></table>	退職給付費用	退職給付引当金
	年金資産16,480	退職給付債務46,620										
：	：											
勤務費用 4,500	期待運用収益 480											
利息費用 1,620												
退職給付費用	退職給付引当金											
	総額法	純額法										
数理計算上の差異	(1) 退職給付債務 期末(実際) ー 期末(予測) ＝数理差異 (過大＝損失)	(1) 期末未積立退職給付債務 期末債務(実際) ー 期末年金(実際) ＝										
	(2) 年金資産 期末(実際) ー 期末(予測) ＝数理差異 (不足＝損失)	(2) 当期発生数理計算上の差異 上記(1) ー 前期末退引 ＝ (損失＝退引不足)										
	(3) 当期発生数理計算上の差異 上記(1) ＋ 上記(2) ＝ (損失＝退引不足)											

テキストP.175

1 発生年度より費用処理

	オフバランス（仕訳の考え方）	→ オンバランス（実際の会計処理）														
期首	(期首試算表) <table><tr><td>年金資産16,000</td><td>退職給付債務40,500</td></tr></table>	年金資産16,000	退職給付債務40,500	期首試算表 <table><tr><td></td><td>退職給付引当金</td></tr></table>		退職給付引当金										
年金資産16,000	退職給付債務40,500															
	退職給付引当金															
期首	勤務費用4,500 / 退職給付債務6,120 利息費用1,620 / 年金資産 480 / 期待運用収益 480	/														
決算	(決算整理前試算表) <table><tr><td>年金資産16,480</td><td>退職給付債務46,620</td></tr><tr><td>⋮</td><td>⋮</td></tr><tr><td>勤務費用 4,500</td><td>期待運用収益 480</td></tr><tr><td>利息費用 1,620</td><td></td></tr></table>	年金資産16,480	退職給付債務46,620	⋮	⋮	勤務費用 4,500	期待運用収益 480	利息費用 1,620		決算整理前試算表 <table><tr><td>退職給付費用</td><td>退職給付引当金</td></tr></table>	退職給付費用	退職給付引当金				
年金資産16,480	退職給付債務46,620															
⋮	⋮															
勤務費用 4,500	期待運用収益 480															
利息費用 1,620																
退職給付費用	退職給付引当金															
決算	未認識数理差異 880 / 退職給付債務 880 未認識数理差異 120 / 年金資産 120 未認識数理償却 100 / 未認識数理差異 100	/														
決算	(決算整理後試算表) <table><tr><td>年金資産16,360</td><td>退職給付債務47,500</td></tr><tr><td>未認識数理差異 900</td><td></td></tr><tr><td>⋮</td><td>⋮</td></tr><tr><td>勤務費用 4,500</td><td>期待運用収益 480</td></tr><tr><td>利息費用 1,620</td><td></td></tr><tr><td>未認識数理償却 100</td><td></td></tr></table>	年金資産16,360	退職給付債務47,500	未認識数理差異 900		⋮	⋮	勤務費用 4,500	期待運用収益 480	利息費用 1,620		未認識数理償却 100		決算整理後試算表 <table><tr><td>退職給付費用</td><td>退職給付引当金</td></tr></table>	退職給付費用	退職給付引当金
年金資産16,360	退職給付債務47,500															
未認識数理差異 900																
⋮	⋮															
勤務費用 4,500	期待運用収益 480															
利息費用 1,620																
未認識数理償却 100																
退職給付費用	退職給付引当金															

2 発生年度の翌年度より費用処理

	オフバランス（仕訳の考え方）	→ オンバランス（実際の会計処理）												
期首	(期首試算表) <table><tr><td>年金資産16,000</td><td>退職給付債務40,500</td></tr></table>	年金資産16,000	退職給付債務40,500	期首試算表 <table><tr><td></td><td>退職給付引当金</td></tr></table>		退職給付引当金								
年金資産16,000	退職給付債務40,500													
	退職給付引当金													
期首	勤務費用4,500 / 退職給付債務6,120 利息費用1,620 / 年金資産 480 / 期待運用収益 480	/												
期中	(決算整理前試算表) <table><tr><td>年金資産16,480</td><td>退職給付債務46,620</td></tr><tr><td>⋮</td><td>⋮</td></tr><tr><td>勤務費用 4,500</td><td>期待運用収益 480</td></tr><tr><td>利息費用 1,620</td><td></td></tr></table>	年金資産16,480	退職給付債務46,620	⋮	⋮	勤務費用 4,500	期待運用収益 480	利息費用 1,620		決算整理前試算表 <table><tr><td>退職給付費用</td><td>退職給付引当金</td></tr></table>	退職給付費用	退職給付引当金		
年金資産16,480	退職給付債務46,620													
⋮	⋮													
勤務費用 4,500	期待運用収益 480													
利息費用 1,620														
退職給付費用	退職給付引当金													
決算	未認識数理差異 880 / 退職給付債務 880 未認識数理差異 120 / 年金資産 120													
期中	(決算整理後試算表) <table><tr><td>年金資産16,360</td><td>退職給付債務47,500</td></tr><tr><td>未認識数理差異 1,000</td><td></td></tr><tr><td>⋮</td><td>⋮</td></tr><tr><td>勤務費用 4,500</td><td>期待運用収益 480</td></tr><tr><td>利息費用 1,620</td><td></td></tr></table>	年金資産16,360	退職給付債務47,500	未認識数理差異 1,000		⋮	⋮	勤務費用 4,500	期待運用収益 480	利息費用 1,620		決算整理後試算表 <table><tr><td>退職給付費用</td><td>退職給付引当金</td></tr></table>	退職給付費用	退職給付引当金
年金資産16,360	退職給付債務47,500													
未認識数理差異 1,000														
⋮	⋮													
勤務費用 4,500	期待運用収益 480													
利息費用 1,620														
退職給付費用	退職給付引当金													

問題75 退職給付会計(7)

問 1

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

退 職 給 付 費 用

退 職 給 付 引 当 金

問 2 数理計算上の差異の当期発生額

千円

<メ モ>

2 外貨建取引等

テキストP.26

(1) x 1 年 1 月 31 日 (仕入時)

--	--	--	--

(2) x 1 年 2 月 28 日 (為替予約締結時)

--	--	--	--

(3) x 1 年 3 月 31 日 (決算時)

① 買掛金の換算替

--	--	--	--

② 為替予約の時価評価

--	--	--	--

(4) 決 算 整 理 後 試 算 表

為 替 予 約	買 掛 金
為 替 差 損 益	

(5) x 1 年 5 月 31 日 (決済時)

① 買掛金の決済

② 為替予約の決済

テキストP.28

(1) x 1 年 1 月 31 日 (売上時)

--	--	--	--

(2) x 1 年 2 月 28 日 (為替予約締結時)

--	--	--	--

(3) x 1 年 3 月 31 日 (決算時)

① 売掛金の換算替

--	--	--	--

② 為替予約の時価評価

--	--	--	--

(4) 決 算 整 理 後 試 算 表

売 掛 金	為 替 予 約
	為 替 差 損 益

(5) x 1 年 5 月 31 日 (決済時)

① 売掛金の決済

② 為替予約の決済

テキストP.34

(1) x 1 年 1 月 31 日 (仕入時)

--	--	--	--

(2) x 1 年 2 月 28 日 (為替予約締結時)

① 直々差額

--	--	--	--

② 直先差額

--	--	--	--

(3) x 1 年 3 月 31 日 (決算時)

--	--	--	--

(4) 決 算 整 理 後 試 算 表

	買 掛 金
	前 受 収 益

(5) x 1 年 5 月 31 日 (決済時)

テキストP.36

(1) x 1 年 1 月 31 日 (売上時)

--	--	--	--

(2) x 1 年 2 月 28 日 (為替予約締結時)

① 直々差額

--	--	--	--

② 直先差額

--	--	--	--

(3) x 1 年 3 月 31 日 (決算時)

--	--	--	--

(4) 決 算 整 理 後 試 算 表

売	掛	金	
前	払	費	用

(5) x 1 年 5 月 31 日 (決済時)

テキストP.38

1 元本相当額について為替予約を行った場合

(1) x 2 年 2 月 1 日 (借入時、為替予約時)

(2) x 2 年 3 月 31 日 (決算時)

① 直先差額の振替処理

--	--	--	--

② 支払利息の見越計上

--	--	--	--

(3) 決 算 整 理 後 試 算 表

支 払 利 息	未 払 費 用
	前 受 収 益
	借 入 金
	為 替 差 損 益

2 元利総額 (元本+利息) について為替予約を行った場合

(1) x 2 年 2 月 1 日 (借入時、為替予約時)

(2) x 2 年 3 月 31 日 (決算時)

① 直先差額の振替処理

--	--	--	--

② 支払利息の見越計上

--	--	--	--

(3) 決 算 整 理 後 試 算 表

支 払 利 息	未 払 費 用
	前 受 収 益
	借 入 金
	為 替 差 損 益

テキストP.40

(1) x 2 年 2 月 1 日 (借入時、為替予約時)

(2) x 2 年 3 月 31 日 (決算時)

① 直先差額の振替処理

--	--	--	--

② 支払利息の見越計上

--	--	--	--

(3) 決 算 整 理 後 試 算 表

支 払 利 息	未 払 利 息
	前 受 収 益
	借 入 金

問題15 為替予約(7)

【解 答】

決算整理後残高試算表

(単位：千円)

売	掛	金		為	替	差	損	益	

<メ モ>

③ 特殊商品売買

テキストP166

1 期末一括法

(1) 期 首 試 算 表

繰 越 商 品	
未 着 品	

(2) 貨物代表証券受取時

--	--	--	--

(3) 現品引取時

--	--	--	--

(4) 貨物代表証券売却時

--	--	--	--

(5) 直接仕入時

--	--	--	--

(6) 一般販売時

--	--	--	--

(7) 決 算 整 理 前 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
未 着 品	未 着 品 売 上
仕 入	

(8) 決算時

(9) 決 算 整 理 後 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
未 着 品	未 着 品 売 上
仕 入	

2 その都度法

(1) 期 首 試 算 表

繰 越 商 品	
未 着 品	

(2) 貨物代表証券受取時

--	--	--	--

(3) 現品引取時

--	--	--	--

(4) 貨物代表証券売却時

(5) 直接仕入時

--	--	--	--

(6) 一般販売時

--	--	--	--

(7) 決 算 整 理 前 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
未 着 品	未 着 品 売 上
仕 入	

(8) 決算時

(9) 決 算 整 理 後 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
未 着 品	未 着 品 売 上
仕 入	

テキストP174

1 期末一括法

(1) 期 首 試 算 表

繰 越 商 品	
積 送 品	

(2) 仕入時

--	--	--	--

(3) 一般販売時

--	--	--	--

(4) 積送時

--	--	--	--

(5) 売上計算書到着時

--	--	--	--

(6) 決 算 整 理 前 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
積 送 品	積 送 品 売 上
仕 入	

(7) 決算時

(8) 決 算 整 理 後 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
積 送 品	積 送 品 売 上
仕 入	

2 その都度法

(1) 期 首 試 算 表

繰 越 商 品	
積 送 品	

(2) 仕入時

--	--	--	--

(3) 一般販売時

--	--	--	--

(4) 積送時

--	--	--	--

(5) 売上計算書到着時

(6) 決 算 整 理 前 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
積 送 品	積 送 品 売 上
仕 入	

(7) 決算時

(8) 決 算 整 理 後 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
積 送 品	積 送 品 売 上
仕 入	

テキストP182

1 受託者売上額基準

(1) 期 首 試 算 表

積 送 品	
繰 延 積 送 諸 掛	

(2) 積送時

(3) 売上計算書到着時

(4) 決 算 整 理 前 試 算 表

積 送 品	積 送 品 売 上
繰 延 積 送 諸 掛	
積 送 諸 掛 費	

(5) 決算時

(6) 決 算 整 理 後 試 算 表

積 送 品	積 送 品 売 上
繰 延 積 送 諸 掛	
積 送 諸 掛 費	

2 委託者手取額基準

(1) 期 首 試 算 表

積 送 品	
繰 延 積 送 諸 掛	

(2) 積送時

(3) 売上計算書到着時

--	--	--	--

(4) 決 算 整 理 前 試 算 表

積 送 品	積 送 品 売 上
繰 延 積 送 諸 掛	
積 送 諸 掛 費	

(5) 決算時

(6) 決 算 整 理 後 試 算 表

積 送 品	積 送 品 売 上
繰 延 積 送 諸 掛	
積 送 諸 掛 費	

テキストP188

	前受金勘定で処理する方法		委託販売勘定で処理する方法	
㊦	期首試算表		期首試算表	
	積送品		積送品	
積	/		/	
送	/		/	
到着	/		/	
㊦	決算整理前試算表		決算整理前試算表	
	積送売掛金	積送品売上	委託販売	積送品売上
	積送品		積送品	
決算	/		/	
㊦	決算整理後試算表		決算整理後試算表	
	積送売掛金	積送品売上	委託販売	積送品売上
	積送品		積送品	

<メ モ>

問 題

下記の資料に基づいて、次の問に答えなさい。

問 1 【資料 1】に掲げた決算整理前残高試算表（一部）の空欄に適当な金額を埋めなさい。

問 2 【資料 3】に掲げた決算整理後残高試算表（一部）の空欄に適当な金額を埋めなさい。

【資料 1】 決算整理前残高試算表（一部）

決算整理前残高試算表（一部）					(単位：千円)	
繰越商品	36,000	一般売上		500,000		
未着品		未着品売上		180,000		
積送品		積送品売上		221,400		
仕入						

【資料 2】 決算整理事項等

1 未着品売買に関する事項

(1) 未着品については、船荷証券を入手した時点で未着品勘定に計上し、商品を引き取ったものは未着品勘定から仕入勘定に振り替えている。転売したものは未着品売上に計上するとともに、売上原価については転売の都度未着品勘定から仕入勘定に振り替えている。なお、期首未着品は13,000千円、期中の船荷証券入手高は170,000千円、商品引取高は24,000千円であった。

(2) 未着品の売価は每期原価の20%増しである。

2 委託販売に関する事項

(1) 委託販売は、売上計算書が到着する都度、積送品売上勘定を計上し、売上原価については期末に一括して積送品勘定から仕入勘定に振り替えている。なお、期首積送品は15,000千円、当期の積送高は177,000千円である。

(2) 決算日に商品21,600千円（売価）を販売した旨の売上計算書が到着したが、未処理である。

(3) 期末積送品は12,000千円である。

3 その他商品に関する事項

期末における手許商品は34,000千円である。なお、船荷証券による商品引取以外で当社が直接仕入れた金額は566,000千円であった。

【資料3】決算整理後残高試算表（一部）

決算整理後残高試算表（一部）				（単位：千円）	
繰越商品		一般売上	500,000		
未着品		未着品売上	180,000		
積送品		積送品売上			
仕入					

答案用紙

問1

決算整理前残高試算表（一部）				（単位：千円）	
繰越商品	36,000	一般売上	500,000		
未着品		未着品売上	180,000		
積送品		積送品売上	221,400		
仕入					

問2

決算整理後残高試算表（一部）				（単位：千円）	
繰越商品		一般売上	500,000		
未着品		未着品売上	180,000		
積送品		積送品売上			
仕入					

解 答

問 1

決算整理前残高試算表 (一部)

(単位: 千円)

繰越商品	36,000	一般売上	500,000
未着品	9,000	未着品売上	180,000
積送品	192,000	積送品売上	221,400
仕入	563,000		

問 2

決算整理後残高試算表 (一部)

(単位: 千円)

繰越商品	34,000	一般売上	500,000
未着品	9,000	未着品売上	180,000
積送品	12,000	積送品売上	243,000
仕入	745,000		

解答への道

1 期首試算表

期 首 試 算 表

繰越商品	36,000		
未着品	13,000		
積送品	15,000		

2 未着品売買

(1) 船荷証券入手時

未着品	170,000	/	買掛金	170,000
-----	---------	---	-----	---------

(2) 現品引取時

仕入	24,000	/	未着品	24,000
----	--------	---	-----	--------

(3) 船荷証券売却時

売	掛	金	180,000	/	未	着	品	売	上	180,000
仕		入※	150,000	/	未	着	品			150,000

※ 未着品売上180,000 × $\frac{1}{1.2}$ = 150,000

3 直接仕入時

仕		入	566,000	/	買	掛	金		566,000
---	--	---	---------	---	---	---	---	--	---------

4 一般販売時

売	掛	金	500,000	/	一	般	売	上	500,000
---	---	---	---------	---	---	---	---	---	---------

5 委託販売

(1) 積送時

積	送	品	177,000	/	仕		入		177,000
---	---	---	---------	---	---	--	---	--	---------

(2) 売上計算書到着時

積	送	売	掛	金	221,400	/	積	送	品	売	上	221,400
---	---	---	---	---	---------	---	---	---	---	---	---	---------

6 決算整理前残高試算表 ⇨ 問1

決算整理前残高試算表 (一部)

繰越商品	36,000	一般売上	500,000
未着品	9,000	未着品売上	180,000
積送品	192,000	積送品売上	221,400
仕入	563,000		

7 決算整理

(1) 委託販売

① 積送品売上の計上

積 送 売 掛 金	21,600	/	積 送 品 売 上	21,600
-----------	--------	---	-----------	--------

② 仕入勘定への振替 (期末一括法)

仕 入	180,000	/	積 送 品※	180,000
-----	---------	---	--------	---------

※ 前年積送品192,000－期末12,000＝180,000 (売上原価)

(2) 一般販売

仕 入	36,000	/	繰 越 商 品	36,000
繰 越 商 品	34,000	/	仕 入	34,000

8 決算整理後残高試算表 ⇔ 問2

決算整理後残高試算表 (一部)

繰 越 商 品	34,000	一 般 売 上	500,000
未 着 品	9,000	未 着 品 売 上	180,000
積 送 品	12,000	積 送 品 売 上	243,000
仕 入	745,000		

<メ モ>

テキストP200

(1) 期 首 試 算 表

繰 越 商 品	
繰 越 割 賦 商 品	
割 賦 未 収 金	割 賦 仮 売 上

(2) 仕入時

--	--	--	--

(3) 一般販売時

--	--	--	--

(4) 引渡時

--	--	--	--

(5) 代金回収時

(6) 決 算 整 理 前 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
繰 越 割 賦 商 品	割 賦 売 上
仕 入	
割 賦 未 収 金	割 賦 仮 売 上

(7) 決算時

① 手許商品

② 売上原価の修正

※

※

		割 賦 未 収 金			
繰越割賦商品 ()	原価率 ()	前期分	回 収		
			未回収	× () = ()	} 期末 ()
	当期分	回 収			
		未回収	× () = ()		

③ 勘定記入

仕 入	
(2)	(7)①
	(7)②
(7)①	売上原価
(7)②	

(8)

決 算 整 理 後 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
繰 越 割 賦 商 品	割 賦 売 上
仕 入	
割 賦 未 収 金	割 賦 仮 売 上

テキストP202

(1) 決算時

(2) 割賦未収金勘定の分析

		割 賦 未 収 金			
繰越割賦商品 ()	原価率 ()	前期分	回 収		
			未回収	× () = ()	} 期末 ()
	当期分	回 収			
		未回収	× $\frac{()}{()} = ()$		

(3) 当期割賦原価率の算定

一般販売＋割賦販売			一般売価ベース	
期首手許	引	一般		
	渡	割賦		
仕 入	原			
	価			
	期末手許			

$\rightarrow ()$
 $\rightarrow () (当期引渡高) \div () = \frac{()}{()}$

イ 当期一般原価率： $\frac{()}{()} = ()$

ロ 当期割賦原価率： $\frac{()}{()}$

(4) 決 算 整 理 後 試 算 表

繰 越 商 品	一 般 売 上
繰 越 割 賦 商 品	割 賦 売 上
仕 入	
割 賦 未 収 金	割 賦 仮 売 上

テキストP206

- (1) 回収期限到来基準に係る修正処理

- (2) 手許商品

- (3) 売上原価の修正

- (4) 割賦未収金の分析

割 賦 未 収 金					
繰越割賦商品 ()	原価率 ()	前期分	回 収		} 期末()
			未 回 収	到 来	
				未 到 来	
			× () = ()		
		当期分	回 収		} 期末()
			未 回 収	到 来	
				未 到 来	
			× $\frac{()}{()} = ()$		

- (5) 決 算 整 理 後 試 算 表

売 掛 金	一 般 売 上
繰 越 商 品	割 賦 売 上
繰 越 割 賦 商 品	
仕 入	
割 賦 未 収 金	割 賦 仮 売 上

FS-3 直前期前の学習スケジュール

■ 直前期前の学習スケジュール

- (1) 学習スケジュール表中のトレーニングの問題量は、1日約1時間前後で設定してあります。
- (2) 下記のスケジュールを、倍のスピードでこなして2回転することも充分可能です。少しでも早く学習の遅れを取り戻したい方は、2回転に挑戦してみましょう。その効果は、直前期に必ず表れるはずです。
- (3) 毎日勉強を継続することが学習のコツです。これは、どんな学習にも当てはまります。

日 付		タ ス ク	チェック欄	
／	／	No.2 : Q69・70・73・78 No.3 : Q3・8・13・14・19	59分	☐ ☐
／	／	No.3 : Q23・26・28・29・33・40	60分	☐ ☐
／	／	No.3 : Q43・48・49・51・52・54・63・65	52分	☐ ☐
／	／	No.3 : Q67・69 No.4 : Q22・25・28・38・40・44	61分	☐ ☐